

2026年5月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2026年1月13日

上場会社名 キャリアバンク株式会社
 コード番号 4834 URL <https://www.career-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 益山 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長兼経営管理部長 (氏名) 橋本 正太
 半期報告書提出予定日 2026年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札
 TEL 011-251-3373

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年6月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期中間期	2,589	2.3	54	66.6	9	—	△262	—
2025年5月期中間期	2,530	△19.8	32	—	△27	—	△44	—

(注)包括利益 2026年5月期中間期 △260百万円 (—%) 2025年5月期中間期 △52百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益 円 銭	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
		円 銭	円 銭
2026年5月期中間期	△264.14	—	—
2025年5月期中間期	△45.15	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産 百万円	純資産 百万円	自己資本比率 %	1株当たり純資産 円 銭
2026年5月期中間期	2,912	1,124	38.2	1,119.36
2025年5月期	2,799	1,399	49.5	1,396.30

(参考)自己資本 2026年5月期中間期 1,111百万円 2025年5月期 1,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末 円 銭	第2四半期末 円 銭	第3四半期末 円 銭	期末 円 銭	合計 円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2026年5月期	—	0.00	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日～2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	5,523	7.7	130	18.7	149	19.6	92	3.4	93.28	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一 社 (社名)

、 除外 一 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年5月期中間期	993,000 株	2025年5月期	993,000 株
-------------	-----------	----------	-----------

② 期末自己株式数

2026年5月期中間期	— 株	2025年5月期	— 株
-------------	-----	----------	-----

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年5月期中間期	993,000 株	2025年5月期中間期	993,000 株
-------------	-----------	-------------	-----------

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善により、景気の緩やかな回復基調が継続しましたが、アメリカの通商政策の影響等で先行きは依然として不透明な状況が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社グループは、企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たし、質の高い人材サービスの提供を通じて、双方が求めるニーズに応えてまいりました。

各事業の業績は以下のとおりであります。

人材紹介・人材派遣関連事業においては、人材派遣関連事業が堅調に推移したこと及び外国人材に係る事業が拡大したことにより、売上高及びゼグメント利益が前年同期を上回りました。

就労支援等委託事業においては、一定の受託事業数を確保できたこと及び受託事業の利益率が改善したことにより、売上高及びゼグメント利益が前年同期を上回りました。

教育研修事業においては、社員教育のニーズが継続して高かったこと及び日本語学校運営事業が堅調に推移したことにより、売上高及びゼグメント利益が前年同期を上回りました。

なお、役員退職慰労金規程の制定に伴う役員退職慰労引当金285,000千円の計上により、親会社株主に帰属する中間純損失を計上する結果となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高2,589,165千円（前年同期比2.3%増）、営業利益54,105千円（前年同期比66.6%増）、経常利益9,844千円（前年同期は経常損失27,305千円）、親会社株主に帰属する中間純損失262,292千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失44,831千円）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ156,552千円増加し、1,965,224千円となりました。これは主に売掛金及び契約資産の増加463,795千円と現金及び預金の減少303,268千円との差額等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ43,550千円減少し、946,902千円となりました。

この結果、総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ113,002千円増加し、2,912,127千円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ391,951千円増加し、1,766,117千円となりました。これは主に短期借入金の増加400,000千円及び役員退職慰労引当金の増加285,000千円と一年以内返済予定長期借入金の減少200,000千円との差額等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ3,951千円減少し、21,023千円となりました。

この結果、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ387,999千円増加し、1,787,141千円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ274,997千円減少し、1,124,985千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月15日に発表いたしました2026年5月期(2025年6月1日から2026年5月31日)の業績予想に関して、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,095,966	792,697
売掛金及び契約資産	555,860	1,019,655
その他	157,982	153,862
貸倒引当金	△1,137	△990
流動資産合計	1,808,671	1,965,224
固定資産		
有形固定資産	118,766	115,806
無形固定資産		
のれん	9,615	6,410
その他	10,603	8,722
無形固定資産合計	20,218	15,132
投資その他の資産		
投資有価証券	759,805	702,555
その他	91,661	113,408
投資その他の資産合計	851,467	815,963
固定資産合計	990,452	946,902
資産合計	2,799,124	2,912,127
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,661	58,069
短期借入金	200,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	200,000
未払費用	317,676	296,968
未払法人税等	45,864	27,985
未払消費税等	80,423	76,141
役員退職慰労引当金	—	285,000
その他	282,540	221,953
流動負債合計	1,374,166	1,766,117
固定負債		
その他	24,974	21,023
固定負債合計	24,974	21,023
負債合計	1,399,141	1,787,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	256,240	256,240
資本剰余金	103,265	103,265
利益剰余金	940,704	664,510
株主資本合計	1,300,211	1,024,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,358	72,924
為替換算調整勘定	17,959	14,579
その他の包括利益累計額合計	86,317	87,503
非支配株主持分	13,454	13,465
純資産合計	1,399,983	1,124,985
負債純資産合計	2,799,124	2,912,127

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	2,530,742	2,589,165
売上原価	2,026,198	2,021,594
売上総利益	504,544	567,571
販売費及び一般管理費	472,072	513,465
営業利益	32,471	54,105
営業外収益		
受取貸料	5,020	5,066
受取配当金	2,506	2,255
その他	1,094	1,748
営業外収益合計	8,621	9,071
営業外費用		
支払利息	2,265	2,510
賃貸費用	5,020	5,066
持分法による投資損失	61,112	45,755
営業外費用合計	68,398	53,332
経常利益又は経常損失 (△)	△27,305	9,844
特別利益		
投資有価証券売却益	1,449	—
特別利益合計	1,449	—
特別損失		
役員退職慰労引当金繰入額	—	285,000
特別損失合計	—	285,000
税金等調整前中間純損失 (△)	△25,855	△275,155
法人税等	19,023	△12,608
中間純損失 (△)	△44,878	△262,546
非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	△47	△254
親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△44,831	△262,292

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純損失（△）	△44,878	△262,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,376	4,957
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,322	△3,379
その他の包括利益合計	△7,698	1,577
中間包括利益	△52,577	△260,969
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△52,359	△261,105
非支配株主に係る中間包括利益	△218	136

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失（△）	△25,855	△275,155
減価償却費	7,246	5,957
持分法による投資損益（△は益）	61,112	45,755
のれん償却額	3,205	3,205
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	—	285,000
支払利息	2,265	2,510
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,449	—
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△540,169	△464,587
営業債務の増減額（△は減少）	15,529	10,408
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△12,300	—
未払金の増減額（△は減少）	△15,417	△9,055
未払費用の増減額（△は減少）	38,250	△20,608
未払消費税等の増減額（△は減少）	40,104	△4,282
預り金の増減額（△は減少）	25,293	△3,090
契約負債の増減額（△は減少）	△11,693	△47,303
その他	△5,739	△192
小計	△419,616	△471,439
利息及び配当金の受取額	22,282	24,422
法人税等の支払額	△5,078	△39,071
法人税等の還付額	21,451	587
その他	△2,319	△2,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	△383,279	△488,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,629	△993
投資有価証券の売却による収入	1,450	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	200
敷金及び保証金の差入による支出	△2,617	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,796	△819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	400,000
長期借入金の返済による支出	—	△200,000
配当金の支払額	△13,930	△13,925
非支配株主への配当金の支払額	△126	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	85,942	185,948
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△302,133	△303,268
現金及び現金同等物の期首残高	1,070,772	1,095,966
現金及び現金同等物の中間期末残高	768,638	792,697

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額(注) 1	中間連結損益計算書計上額(注) 2
	人材紹介・人材派遣関連事業	就労支援等委託事業	教育研修事業	計			
売上高 顧客との契約から生じる収益	1,744,851	589,217	196,673	2,530,742	2,530,742	—	2,530,742
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高又は振替高	1,744,851 14,344	589,217 —	196,673 515	2,530,742 14,859	2,530,742 14,859	(14,859)	—
計	1,759,196	589,217	197,188	2,545,602	2,545,602	(14,859)	2,530,742
セグメント利益	120,653	43,862	31,608	196,124	196,124	(163,652)	32,471

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△163,652千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△163,652千円が含まれております。

(2) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間（自 2025年6月1日 至 2025年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額(注) 1	中間連結損益計算書計上額(注) 2
	人材紹介・人材派遣関連事業	就労支援等委託事業	教育研修事業	計			
売上高 顧客との契約から生じる収益	1,784,914	590,479	213,771	2,589,165	2,589,165	—	2,589,165
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高又は振替高	1,784,914 4,870	590,479 —	213,771 390	2,589,165 5,260	2,589,165 5,260	(5,260)	—
計	1,789,785	590,479	214,161	2,594,426	2,594,426	(5,260)	2,589,165
セグメント利益	123,961	60,083	59,505	243,550	243,550	(189,445)	54,105

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△189,445千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△189,445千円が含まれております。

(2) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

持分法適用関連会社の異動を伴う自己株式の公開買付けへの応募について

当社は、2025年12月3日付の取締役会決議により当社が保有する㈱エコミック（以下、「エコミック」という。）の普通株式1,640,800株のうち1,263,000株について、エコミックが同日付の同社取締役にて決議した自己株式の公開買付け（以下、「本公開買付け」という。）に応募及びエコミックとの間で応募契約を締結することを決定いたしました。

また、当社はエコミックとの間で、当社が保有するエコミックの普通株式1,263,000株について本公開買付けに応募する旨の公開買付応募契約を同日付で締結いたしました。

(1) 応募理由

当社は、関係会社株式としてエコミックの株式を保有しておりましたが、本公開買付けの内容を検討した結果、当社グループの事業ポートフォリオの見直しを行い、買付予定価格等の条件が妥当であると判断できること等から、本公開買付けに応募することを決議いたしました。

(2) 本公開買付けへの応募前後の所有株式の状況

- ① 本公開買付け前の所有株式数 1,640,800株
- ② 本公開買付けへの応募株式数 1,263,000株
- ③ 本公開買付け後の所有株式数 377,800株

(3) 買付け予定価格

普通株式1株につき金430円

(4) 本公開買付け等の日程

- ① 取締役会決議 2025年12月3日
- ② 本応募契約の締結日 2025年12月3日
- ③ 公開買付開始公告日 2025年12月4日
- ④ 公開買付期間 2025年12月4日から2026年1月13日まで
- ⑤ 決済開始日 2026年2月4日

(5) 今後の見通し

本公開買付けに応募した結果、当社が応募した全ての株式の買付けが成立する見込みです。本公開買付けが連結財務諸表に与える影響は、現時点では確定しておりません。また、これにより、株式売却以降、エコミック及びエコミックの連結子会社3社は、当社の持分法適用関連会社に該当しないこととなる予定です。